



平成 28 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社イズミ
代表者名 代表取締役社長 山西 泰明
(コード：8273、東京市場第一部)
問合せ先 執行役員財務経理部長 川西 正身
(TEL. 082-264-3211)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年熊本地震により被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

弊社グループでは、当該地震による建物の損傷等に対する修繕費用及び商品被害等について、平成 28 年 7 月 11 日にその概算金額を公表しておりました。その後の点検・調査結果の精査が進展したことを受け、下記のとおり特別損失を計上するとともに、平成 28 年 4 月 12 日に公表した業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 特別損失の計上について

平成 28 年 7 月 11 日に発表した第 1 四半期決算において、「災害による損失」として 853 百万円計上するとともに、第 2 四半期において、上記以外に建物の損傷等に対する修繕費用及び商品被害等の概算金額を公表しておりました。その後の点検・調査結果の精査が進展したことを受け、第 1 四半期における計上済み分と合わせて、通期で 123 億円の損失が発生する見込みとなりました。なお、これらの「災害による損失」は、第 2 四半期に計上を行う予定であります。

<災害による損失の内訳>

災害資産の原状回復費等	10,500 百万円
固定資産や棚卸資産の滅失等	500 百万円
その他災害に関連する費用	1,300 百万円
合計	12,300 百万円

2. 連結業績予想の修正について

平成 29 年 2 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 28 年 3 月 1 日～平成 28 年 8 月 31 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	361,500	16,600	16,100	9,800	136.76
今回修正予想 (B)	348,400	16,600	16,100	2,000	27.91
増減額 (B - A)	△13,100	—	—	△7,800	—
増減率 (%)	△3.6	—	—	△79.6	—
(参考) 前期第 2 四半期実績	310,579	14,761	14,421	9,258	129.04

平成 29 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	726,400	34,700	33,800	21,100	294.45
今回修正予想（B）	710,800	34,700	33,800	13,500	188.39
増減額（B－A）	△15,600	－	－	△7,600	－
増減率（％）	△2.1	－	－	△36.0	－
（参考）前期実績	668,784	31,912	31,102	18,766	261.96

3. 個別業績予想の修正について

平成 29 年 2 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成 28 年 3 月 1 日～平成 28 年 8 月 31 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	322,500	14,100	13,600	8,600	120.01
今回修正予想（B）	314,500	14,100	13,600	900	12.56
増減額（B－A）	△8,000	－	－	△7,700	－
増減率（％）	△2.5	－	－	△89.5	－
（参考）前期 第 2 四半期実績	294,616	12,616	12,209	8,056	112.69

平成 29 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	671,800	29,500	28,600	18,400	256.76
今回修正予想（B）	657,600	29,500	28,600	10,700	149.31
増減額（B－A）	△14,200	－	－	△7,700	－
増減率（％）	△2.1	－	－	△41.8	－
（参考）前期実績	609,032	28,212	27,355	17,811	248.61

4. 修正の理由

平成 28 年 7 月 11 日に、当該地震による建物の損傷等に対する修繕費用及び商品被害等の概算金額を公表しておりましたが、その影響額を合理的に算定することが困難なことから業績予想を変更していませんでした。今般、その後の点検・調査結果の精査が進展したことを受け、その他の現時点において入手可能な情報や予測等も勘案し、業績予想を修正することといたしました。

（注）なお、上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上